

一般質問通告書

		令和4年11月25日	
		午後1時30分受領	
会派名	尾道の会	質問順位	3
質問の件名	一般質問		
質問方式	一問一答方式		
質問の要旨	別紙のとおり		
答弁を求める者	市長ほか関係理事者		
上記通告します。			
令和4年11月25日			
尾道市議会議員 藤本友行 ㊞			
尾道市議会議長 高本訓司 様			

「尾道力」 = 「都市力」 × 「観光力」 × 「教育力」

1 「都市力」について

- (1) 10年間で子育て世代が約10,000人減少した原因と対策はどう考えているのか。
- (2) 子どもを社会で育てる仕組みの基本の町内会補助金と公民館1人体制の方向転換をどう考えているのか。
- (3) 行政職員人事評価について、高い評価35%、標準評価60%、普通評価5%とし、行動する職員を評価するシステムの導入をどう考えているのか。

2 「観光力」について

- (1) 「市民と行政」が協議し実質の観光客数を出すことを考えているのか。
- (2) 観光を「レジャー」から「産業」としていくことを考えているのか。

3 「教育力」について

- (1) 教員職場環境の改善、採用倍率、全国学力テストの問題をどう解決していくのか。
- (2) 担任を配置できない責任を誰が取るのか。
- (3) 全国学力テストの結果は、広島県は何点で、全国平均は何点で、47都道府県で何位であるのか。
- (4) 令和4年6月議会で教育環境が転出超過の原因の1つであるという答弁の解決策を示し下さい。
- (5) 毎年、各小学校区出生数を市民に情報提供する考え方について。
- (6) 市教委も教育現場も提出書類を半減することについて。